

② 大内宿保存特別対策事業の推進

南会津郡下郷町大内宿は、昭和56年4月18日付で国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されたが、本年度は次の事業を実施した。

県単独補助事業

西側生活道路の工事費に対する県費助成

事業費 19,104千円

補助金 9,552千円

5 文化財の愛護と公開の推進

① 福島県の文化財（国指定文化財）要録の作成

文化財に対する理解と認識を高め、文化財愛護精神の普及啓発を図るため、国指定文化財の指定内容を集録した解説書を昭和61年度から3年連続で作成する。

② 文化財保護強調週間

11月1日から7日まで、県庁本庁舎に懸垂幕を掲げ、県民に対し啓発を行った。

③ 文化財防火デー

毎年1月26日を文化財防火デーと定め、県内各消防署の協力を得て、各市町村で防火訓練、防火診断、査察等を実施した。

県教育委員会においてもチラシを作成配布し、文化財の防災に対する啓発を行った。

④ 第7回福島県民謡まつり

ア 期 日 昭和61年9月14日

イ 会 場 喜多方プラザ

ウ 公開曲目 田代甚句（柳津町）、松坂（大熊町）、松坂くどき（山都町）、めでた（大玉村）、めでた（大熊町）、そば口上（喜多方市）、熊野講餅搗き唄（棚倉町）、下高の笠踊（喜多方市）、高田甚句（会津高田町）、深山唄（柳津町）、柳津甚句（柳津町）、子守唄（会津高田町）、木挽き唄（本郷町）、会津磐梯山一東山（会津若松市ほか）、会津磐梯山一地元（会津若松市ほか）、会津磐梯山一中央（会津若松市ほか）、会津磐梯山一かんしょ踊（会津若松市ほか）

6 銃砲刀剣類の登録状況

美術品もしくは骨とう品として価値のある古式銃砲や刀剣類の登録を行うため、次のとおり審査会を実施した。

① 登録審査員

平原松夫、宇井正三、柳沼 盛

② 登録審査会

期 日	会 場	鑑 定 数	不 適 格 数	登 録 数	左 の 内 訳	
					刀 剣	銃 砲
5 月 22 日	会津若松合同庁舎	54	6	48	46	2
6 月 23 日	郡山合同庁舎	61	2	59	56	3
9 月 25 日	いわき合同庁舎	77	13	64	63	1
11 月 25 日	郡山合同庁舎	68	4	64	63	1
1 月 22 日	自 治 会 館	72	6	66	65	1
2 月 23 日	郡山合同庁舎	28	2	26	24	2
計		360	33	327	317	10